

citrix™



ビジネス上および経済上のメリットを実現する
柔軟なリモートワークスペース

在宅勤務をサポートすることは、もはや「余裕があれば対応したいこと」ではありません。

4

調査結果:柔軟な労働環境は米国の生産性を2.36兆ドル向上させる可能性がある

6

セキュアでモバイルな従業員エクスペリエンスを提供することでITがいかにビジネスの成功を後押しするか

8

Greenberg Traurigは従業員エクスペリエンスと顧客エクスペリエンスをいかに向上させたか

12

柔軟な労働環境が もたらす長期的な 経済効果は？

在宅勤務を実現することにより、ビジネス上および経済上の大きなメリットをもたらすことができます。しかし、これらのメリットを実現するには、従業員があらゆる場所から効率的に仕事を行えるようにする適切なテクノロジーが必要となります。



在宅勤務をサポートすることは、
もはや「余裕があれば対応したいこと」ではありません。

それは今や「ニューノーマル」となっています。

在宅勤務を行う従業員が増える中、ITチームはすべての従業員がコネクテッド環境を利用できるようにするために懸命に努力しています。

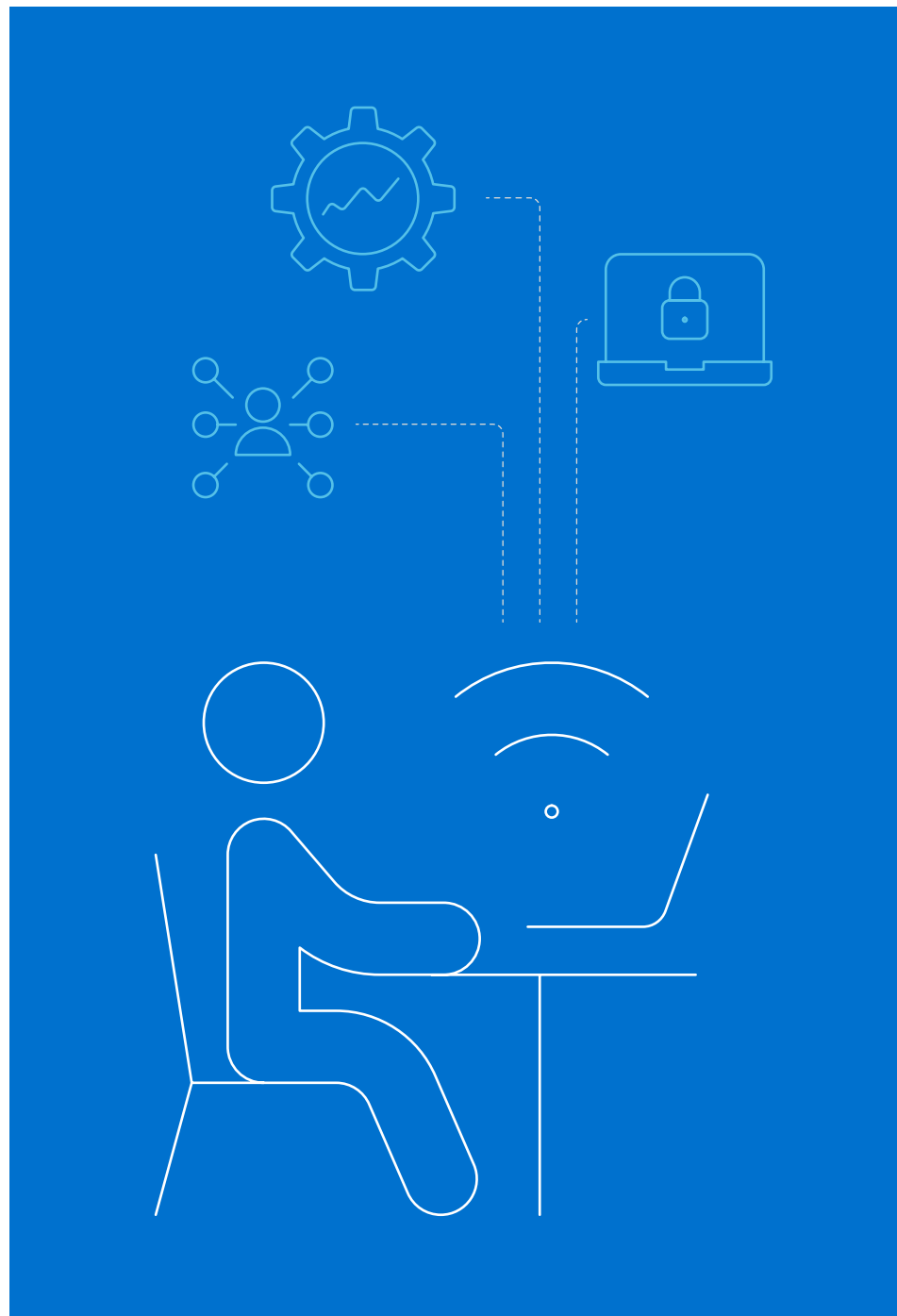
少し前までは、多くの企業が、従業員があらゆる場所から仕事ができるようにする適切なツールをすでに保持していると考えていました。しかし、企業が在宅勤務のプロセスを「理論」から「実践」へと移行する中で、どうやらそうではないことが分かってきました。

多くの企業は、従業員に新しいリモート生産性とコラボレーションツールを提供するために大慌てです。しかし、これらのテクノロジーがITの複雑さやデータセキュリティに及ぼす影響を与えるかについては、ほとんど考慮されていない状態です。

従業員が独自のツールを職場に持ち込めるようにすることは確かに便利ですが、さらに複雑さを増す可能性があります。事業部や従業員が独自の判断でツールを導入すると、次のようなデメリットが企業にもたらされる可能性があります。

- ITサポートに費やされる時間とリソースが増加する
- IT環境に対する可視性が失われる
- セキュリティ侵害やデータ損失のリスクが高まる

今こそ、ITリーダーとして、安全で柔軟性のあるワークプレイスを構築する絶好の機会です。そのようなワークプレイスを構築することにより、リスクを最小限に抑えると同時に、大規模な生産性と経済的メリットを実現できるようになります。



柔軟な労働環境を選べるように
することは、米国のGDPを

10.2%¹

増加させる可能性があります



調査結果：柔軟な労働環境は米国の生産性を2.36兆ドル向上させる可能性がある

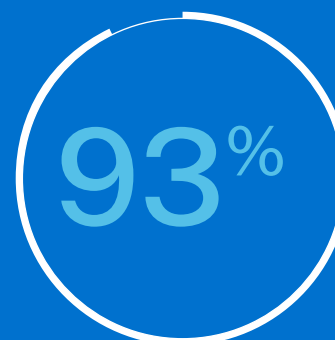
世界的なパンデミックの前から、在宅勤務者を支援することで経済的なメリットが得られることが、調査により明らかになっています。Centre of Economics and Business Research (CEBR) による2019年の調査では、柔軟な働き方は、地域経済や世界経済だけでなく、個々の企業にもプラスの経済効果をもたらすことが判明しました。

2,500人以上の米国のナレッジワーカーを対象とした調査によれば、柔軟な労働環境は、企業が競争の激しい労働市場で有能な人材を引き寄せ、従業員のエンゲージメントと生産性を高めるのに役立つことが判明しています。最終的には、これらの努力により、年間2.36兆ドルの経済効果を米国にもたらすことができます。

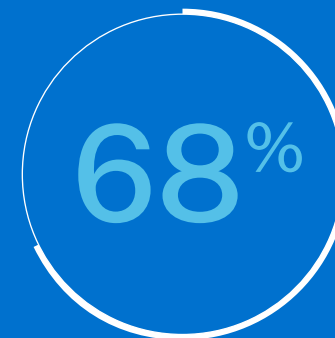
柔軟な働き方や在宅勤務の選択肢を提供することで、企業は次のような求職者を採用できるようになるため、人材採用の範囲を拡大できます。

- 子育てのために休職した人
- 親の介護のために仕事を辞めた人
- これまでとは違う環境で週に数時間働くことを検討している退職した団塊世代の人々

在宅勤務がいかに従業員の生産性を高めるか



の回答者が、柔軟な働き方を選択することで、より効率的に自分の時間を管理し、時間にゆとりを持って仕事に専念できるようになったと回答しました。



の従業員が、在宅勤務により通勤時間が削減されたため、より多くの仕事をこなせるようになったと回答しました。

在宅勤務がもたらす現実的なコスト削減額



58億時間

短縮される年間通勤時間



444億ドル

削減される通勤費



1070億ドル

時間とコストの削減により
米国の労働者に戻る金額

また、契約社員やアルバイトを採用することで、より多くの仕事を引き受けることも可能となります。CEBRによる調査では、次のことが明らかになりました。

- 失業中または経済的に活動していない回答者のうち69%が、柔軟な労働環境が与えられるならば働くことを検討すると回答している。
- パートタイマーのうち65%が、在宅勤務が行えるならば、より多くの時間働きたいと考えている。
- 現在雇用されているナレッジワーカーのうち95%は、機会があれば週に2.4日は在宅勤務をしたいと考えている。

熟練した従業員を惹きつけ、離職率を減らし、何があっても生産性を維持したいと考える企業は、「ワークプレイス」という概念を再定義する必要があります。

これは、従業員があらゆる場所から最高のパフォーマンスを発揮するために必要となるアプリケーションやデータにアクセスできるような柔軟なデジタル環境をITチームが構築しなければならないことを意味します。

新しい働き方が登場しビジネスニーズが絶えず変化する中で、従業員に適切なツールを提供することは非常に重要です。今こそ、企業は断片的なコラボレーションアプリケーションを利用している状況を打開し、従業員が簡単かつセキュアに情報を見つけて必要な仕事を実行できるような統合プラットフォームを提供する必要があります。

セキュアでモバイルな 従業員エクスペリエンスの提供を通じて、 ITがいかにビジネスの成功を後押しするか

急速に進化する今日の労働環境において、従業員エンゲージメントとビジネスの成功を両立させるには、柔軟性とモビリティが不可欠です。

しかし、これらのメリットを実現するには、利用するテクノロジーを統合する必要があります。

Citrix Workspaceは、従業員が自分の能力をフルに発揮するために必要とするすべてのアプリケーション、ファイル、データを従業員があらゆる場所からあらゆるデバイスを通じてアクセスできるように、ひとつのプラットフォーム上にまとめます。また、すべてのものが一箇所にまとまっているため、IT部門も利用状況などを正確に把握できるようになり、その結果として、管理、セキュリティ、コンプライアンスを簡素化できます。

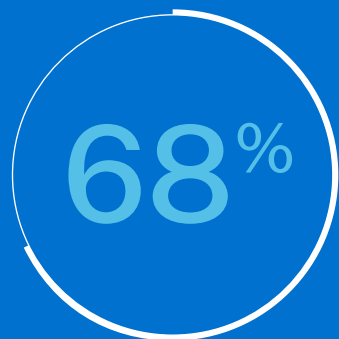
Citrix Workspaceがモビリティと柔軟性の障壁を解決する5つの方法を下記に示します。





一般的な従業員は

36種類のクラウド サービスを利用しています²



の従業員が1時間に最大で10回もアプリケーションを切り替えています。その結果、毎日60分もの時間を浪費しています。³

1 シームレスなユーザーエクスペリエンスを提供

Citrix Workspaceは、iOS、Mac OS、Android、Chrome OS、Windowsをサポートしています。このため、企業や組織は、従業員が利用しているデバイスやオペレーティングシステムに関係なく、一貫したエクスペリエンスを提供できます。

さらに、Citrix Workspaceを使うと、業務への集中を妨げる、さまざまな雑音を規制できます。これは、業務に関わるすべてのコンテンツ、データ、アプリケーションなどの要素を、ひとつの操作インターフェイスに集約することで実現できます。従業員がログインすると、優先順位の高い仕事を目立つ場所に配置したパーソナライズされたフィードが画面に表示されます。

従業員は、1つの仕事を完了するために、複数のアプリケーションやファイル間を行き来する必要はありません。すべてのものが、ひとつのWorkspace アプリに集約されているため、情報の検索にかかる時間を減らすことが可能となり、その減った分の時間をより価値の高い仕事に充てることができます。

2 ゼロトラスト型アプローチのアクセス制御によりリスクを軽減

ITセキュリティを損なうことなく、従業員があらゆるデバイスを通じて、あらゆる場所で仕事ができるようにします。Citrix Workspaceを使用すると、ITチームは次のことが可能になります。

- セロトラスト型のセキュリティを採用することで、従業員にシームレスなエクスペリエンスを提供しつつ、常にアクセスを保護できます。
- ロールベースのセキュリティを適用することで、従業員が閲覧を許可されたコンテンツのみにアクセスできることを保証します。
- 従業員がサインインした時点で、その従業員がいかなるアクションを実行できるかを制御します。例えば、コピー、貼り付け、印刷、共有、ダウンロードを制限できます。
- 従業員がすべてのアプリケーションやデータへのシングルサインオン (SSO) を行えるようにします。従業員が持つパスワードの数を減らすほど、企業や組織はデータ損失のリスクを軽減できます。
- 従業員が未知のサイトや信頼できないサイトにも安全にアクセスできるようになるセキュアブラウザを提供することで生産性を低下させることなく、悪意あるWebサイトをブロックします。

3 IT管理とスケーラビリティを簡素化

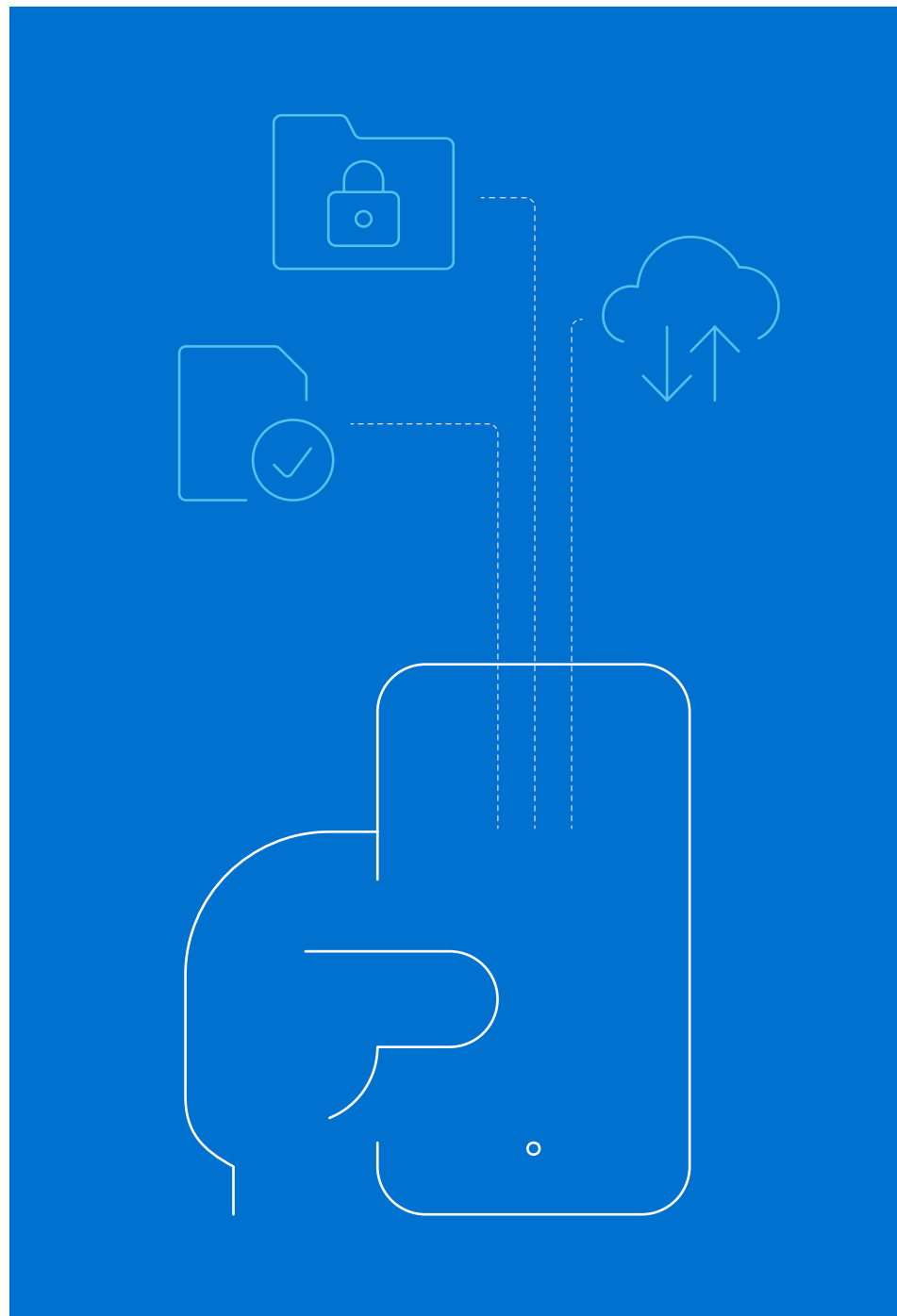
Citrix Workspaceは、統合管理コンソールを提供します。このコンソールを使うことで、企業のエンドポイント、アプリケーション、データを表示するオンデマンドのビューを確保できます。これらの情報をすべて一箇所に保存することで、IT環境の監視と制御がより容易になります。

また、成長するワークフォースを支えながら、IT管理を最小限に抑えることができます。期間限定の派遣社員、新しい支店の従業員、または社内の従業員が急に在宅勤務を行う必要が出てきた場合でも、Citrix Workspaceのスケーリングを簡単に実施できます。

4 機密データに関する可視性の維持と管理

セキュリティを犠牲にしてまで従業員に柔軟性を提供する必要はありません。Citrix Workspaceは、従業員の新しい働き方に対応するために企業が必要とする可視性と制御を提供します。Citrix Workspaceを使うと次のことが可能となります。

- 企業のすべてのデータに関する可視性と制御を確保すること。これにより会社支給のデバイスまたはBYOデバイスからのデータアクセスはもちろん、会社、自宅、または公衆ネットワークを介した接続にも対応できるようになること。
- アプリケーションとエンドポイントの脅威をプロアクティブに監視すること。
- デバイスやネットワークを問わず、アプリケーションをセキュアに配信すること。
- 従業員の行動や潜在的なリスクに関する分析を表示すること。





5 VPNを使わずに在宅勤務を実現する

VPNにありがちなセキュリティやユーザーエクスペリエンスの不满を生み出すことなく、在宅勤務者を迅速にセットアップできます。Citrix Workspaceは、従来型のVPNアプライアンスに基づくアプローチに代わるセキュアな選択肢を提供します。これは、従業員のデバイスにインストールされているWorkspaceアプリや任意のネイティブブラウザを通じて、イントラネットリソースにアクセスできるようにすることで実現されます。

Citrix Workspaceを使うと次のことが可能になります。

- ネットワーク全体へのアクセスを開放することなく、オンプレミスに導入されたアプリケーションに対する適切なレベルのアクセスを提供すること。
- 従業員の行動とリスクを継続的に評価すること。
- コンテキストに応じて、個々のアプリケーションに対してセキュアアクセスポリシーを簡単に適用すること。
- 適切な認証ポリシーおよびアクセスポリシーを適用する前に、エンドユーザーデバイスをスキャンすること。
- VPNよりも優れたユーザーエクスペリエンスを提供すること。

その一方で、仕事で個人所有デバイスを使用する際に、個人のプライバシーを安全な状態に保つことができます。また、SSOを通じてすべてのアプリケーションにアクセスできるため、複数のパスワードを記憶する必要がなくなるほか、VPNに対応する手間を省くことができます。

Greenberg Traurigは従業員エクスペリエンスと顧客エクスペリエンスをいかに向上させたか



世界的な法律事務所であるGreenberg Traurig LLCは、革新的で質の高い代理人を提供することで定評があります。それは時には、弁護士が外出している間であれ、自然災害時であれ、遠隔地から従来の営業時間後にも仕事をすることを意味します。

同法律事務所は、ワークフローとプロセスを簡素化するためにCitrixテクノロジーを選択しました。これにより、同社のITチームは、多様な課題や異なる環境を容易に管理できるようになりました。



Citrix Workspaceは、同社のITサービスを1つのプラットフォームに統合しました。その結果、同社の弁護士は、ひとつのダッシュボードを通じて、書類の監査や請求書の処理のような仕事をセキュアに行えるようになりました。法律分野のような規制の厳しい業界では、機密データのセキュリティを確保することは、コンプライアンスを遵守し顧客にサービスを提供する上で不可欠な要素となります。シトリックスのソリューションを利用することで、同社のITチームは、セキュリティ機能に関する制御を維持しながら、従業員や顧客により良いエクスペリエンスを提供できるようになりました。

[↑]

従業員がいつでも、どこでも、好きなデバイスで業務に必要なツールにアクセスできるようにすることで、ビジネス成果を向上させたいと思いませんか？

今すぐCitrix Workspaceを試す

出典：

1. [Centre of Economics and Business Research \(CEBR\): The potential economic impacts of a flexible working culture, August, 2019](#)
2. [McAfee: 12 Must-Know Statistics on Cloud Usage in the Enterprise](#)
3. [RingCentral: How app overload is reshaping the digital workplace, 2018](#)



© 2020 Citrix Systems, Inc. All rights reserved. Citrix、Citrixロゴおよびその他のマークは、Citrix Systems, Inc. および/またはその一つもしくは複数の子会社の商標であり、米国の特許商標庁および他の国において登録されている場合があります。その他の社名、商品名はそれぞれの所有者の登録商標または商標です